



はくろ（白鷺）の散歩Ⅴ

令和6年1月29日
～校長室の窓から～ 令和5年度 No.16
神奈川県立平塚中等教育学校
校長 松本 靖史

【新年あけましておめでとうございます】

新年あけましておめでとうございます。

本校では、3連休明けの1月9日（火）から授業を再開しました。今年は新年早々地震災害や飛行機事故があり、直接影響を受けた職員や生徒がいないか心配しましたが、幸いそういう情報もなく、全員無事に新しい年の課業日を迎えることができました。

【百人一首大会】

令和6年1月11日（木）の午後に、前期生は隣接する平塚市総合体育館をお借りして百人一首大会を開催しました。

百人一首大会は、開校当初から行っている行事で、日本の古典文化に親しみ、知識・教養を深めることを目的とし、毎年この時期に開催しています。生徒たちは、12月から暗唱に取り組み、国語の授業内での練習を経て、今日の大会に臨んでいます。



大会は、文芸部かるた班の競技かるた模範演技から始まり、次に学年ごと3～5人グループに分かれて取り札を競い合いました。最後にクラス平均獲得枚数で学年ごとの優勝を決定しました。

1学年優勝	1年5組
2学年優勝	2年1組
3学年優勝	3年4組



読み手は、先生と3年国語係



先生チームも頑張りました

【大学入学共通テスト】

令和6年1月13日（土）と14日（日）には、全国各地で大学入学共通テストが行われました。本校においては、6年生のほとんどの生徒が共通テストを受験しました。

また、翌15日（月）の1校時には、各自の自己採点をもとにデータリサーチを行いました。

【各種試験を実施しました】

今月本校では、各種外部試験を予定し、実施をしました。

1月17日（水）は、1年生から3年生が学力推移調査、4年生と5年生は総合学力テストを受験しました。また、1月23日（火）の午後に、1年生から4年生はGTECを受験しました。さらに26日（金）に、1年生から3年生は漢字検定を受験しました。

外部試験は、全国レベルでの自分の実力を測り、十分に理解していないところを見つけ出し、今後の学習の方針を立てるのに非常に有意義です。また、GTECや漢字検定は、スコアや級を学習目標とし、学ぶ意欲を高める効果があります。本校の生徒は、このような面を意識して外部試験を活用して、学力を向上させています。

【外部講師によるいろいろな学び】

1月25日（木）6校時や7校時には、外部講師を招いた学習会を1年、4年、5年が行いました。

1年生は、7校時に横浜国際人権センターから講師を招き、自分の近くにいる人を大切にすることや、いのち、人権の大切さを学習しました。4年生は、（株）ベネッセコーポレーションから講師を招き、模試を使って作戦を立てる会と称し、データから高い目標を立てる重要性を学びました。また、5年生は、平塚保健福祉事務所の方を招き、性感染症の基礎知識及び予防について学びました。